

特定非営利活動法人スサノオの風

令和 2 年 度 活 動 報 告

令和2年4月1日～令和3年3月31日

① はじめに

スサノオの風は、平成15年6月に設立されて以来、18年が経過しました。昨年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、各種のイベント、会議等が中止となり、スサノオホール、佐田スポーツセンターの利用者が大幅に落ち込みました。また、感染症予防のため、手指消毒、使用備品の消毒、啓発等の業務量も増え、心身共に負担感の残る1年でした。

このような状況下でも、アウトドアシアター、島根県民会館と共催で実施した地域ステージ事業など、新たな展開も生まれ、今後の法人運営の糧となりました。

法人の設立使命である佐田地域の文化・スポーツの融合により地域活性化を図っていく事を基調としながら、組織の持続性の確立性を考察する必要性がありました。若者視点の企画は、法人の特色として内外に評価されています。

自主財源確保のための障がい者就労継続支援施設「やまびこ園」の運営、佐田自治協会から「小さな拠点・雇用創出部会」の事務局を受託し、佐田の地域づくりの一翼を担うことができました。

社員雇用面では、1ターナー者の退職があり、補充を行わず現有体制で各種事業を対応しましたが、社員に相当の負担をかけた点があり反省するとともに社員に感謝したいと思います。

会員状況は、高齢等を理由に退会する人があり令和3年3月31日現在で71人となりました。

財政的には、新型コロナウイルス感染症対策に係る各種助成金を活用し、イベント開催、消毒液、エアコン等を購入しました。

② 基幹会議

1) 令和2年度社員総会

- 開催日 令和2年6月30日(火)午後6時30分から
- 開催場所 スサノオホール 2階会議室
- 出席者 61名(うち書面表決者 49名) 会員総数 74名
- 提出議案
 - ・令和元年度事業報告、令和元年度収支決算の承認について
 - ・役員を選任について
 - ・令和2年度事業計画(案)、令和2年度活動予算(案)について
 - ・令和2年度役員報酬額について
 - ・字句の一部修正の委任について

2) 理事会

【第1回理事会】

- 開催日 令和2年6月9日(火)午後6時30分から
- 開催場所 スサノオホール 展示室
- 出席者 10名 理事総数 11名
- 提出議案
 - ・令和2年度総会提出議案について
 - ・就業規則の全部改正について
 - ・給与規定の全部改正について
 - ・休職規定の制定について
 - ・年次有給休暇規定の制定について
 - ・育児・介護休業規定の全部改正について
 - ・セクシャルハラスメント防止規定の制定について
 - ・パワーハラスメント防止規定の制定について
 - ・島大生応援プロジェクトの取組について

【第2回理事会】

- 開催日 令和2年6月30日(火)午後6時30分から
- 開催場所 スサノオホール 2階会議室
- 出席者 9名 理事総数 10名
- 提出議案
 - ・理事長の選任について
 - ・副理事長の選任について
 - ・専務理事の選任について
 - ・理事長報酬について
 - ・役員の出席費用弁償について
 - ・社員の夏季賞与について

【第3回理事会】

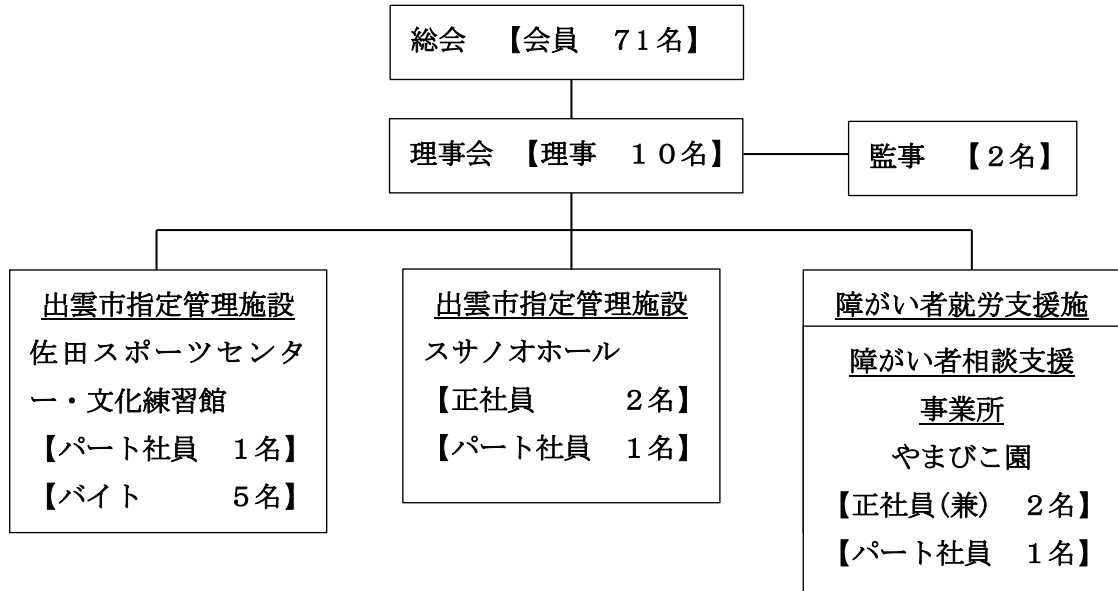
- 開催日 令和2年11月24日(火)午後6時から
- 開催場所 スサノオホール 展示室
- 出席者 10名 理事総数 10名
- 提出議案
 - ・令和3年度社員募集について
 - ・令和3年度事業方針について
 - ・島根県民会館「地域ステージ事業」への協力について
 - ・冬季賞与について

【第4回理事会】

- 開催日 令和3年3月15日(月)午後6時15分から
- 開催場所 スサノオホール 展示室
- 出席者 10名 理事総数 10名
- 提出議案
 - ・令和3年度社員体制について
 - ・令和3年度事業計画について
 - ・令和3年度予算案について

- ・令和3年度理事長報酬額について
- ・スサノオホール舞台技術年間委託料について
- ・令和2年度 年度末手当の支給について
- ・八幡原通所施設借入交渉の実施について

組織体制（令和3年3月31日現在）



★令和2年度中の社員の推移

- ・令和2年4月1日現在社員数 8名
- ・令和2年度中退職社員数 1名
- ・令和2年度中採用社員数 0名
- ・令和2年度末社員数 7名

※社員は、パート社員を含む。

③ 各部門の事業概要

【スサノオホール】

スサノオホールは、佐田地域の文化振興の拠点としての役割を担うため、これまでも利用率の向上を目指し管理運営に尽力してきました。

昨年度から続く新型コロナウイルス感染症の影響を受け、利用回数、利用者数とも減少し、利用者は平成17年度以降最低値の2,900人を記録しました。反面、コロナ対策に必要な空間の確保を理由としたホールの利用が増えたことで、利用料については昨年度を26万円上回る結果となりました。

自主事業においてもコロナ対策を講じ、柔軟な発想をもって新たな企画にも取り組んだ一方、コロナ禍により失われた文化芸術体験の活動を応援する文化庁主催の「JAPAN LIVE YELL project」の開催地として、島根県民会館と共同して事業を行うなど、他団体とも連携し文化振興に努めました。

一方で、以前より利用者からも要望のある、空調やトイレの老朽化による問題がコロナ禍で更に浮き彫りとなりました。今後、継続的な利用を確保していくためにも、出雲市との協議連携、管理運営に一層力を入れていく必要を再認識しました。

令和2年度の自主事業は次のとおりです。

①SADA OUTDOOR THEATER ～星空の下の社会的距離(リーガルディスタンス)～

実施期日 令和2年 6月27日(土) 18時から21時30分

10月31日(土) 17時から19時30分

実施内容 スサノオホール壁面をスクリーンにした野外シアターを2回開催した。

来場者数 132人 (6月…50人、10月…82人)

②ホールの佐田子さん #StayHall

実施期日 令和2年9月20日(日)、21日(月) 17時30分から21時30分

実施内容 佐田町にまつわる仮想のキャラクター「佐田子さん」を軸に構成した、おばけ屋敷×脱出ゲームを開催した。

来場者数 64人 (20日…36人、21日…18人)

③劇団ハタチ族 西藤将人 島根ワンマンツアー2020『one person play』佐田公演

実施期日 令和2年10月11日(日) 13時30分から14時30分

実施内容 ステージ上に、舞台と客席を設けて、臨場感のあるひとり芝居を開演。入場料は、投げ銭制とした。

来場者数 18人

④劇団Yプロジェクト公演『バンク・バン・レッスン』

実施時期 令和2年12月6日(日) 14時から15時30分

実施内容 劇団Yプロジェクトによる演劇公演。

ホール内での当日観覧と動画配信(おうちで観劇)を行った。

来場者数 56人

※動画配信は劇団Yプロジェクト主体で実施した(視聴数15回)。

⑤さだのちいさなマーケット cotaba

実施期間 毎月第2日曜日 7回開催

(コロナの影響により6月から開催。8、1、2月は休止)

実施内容 飲食や雑貨等の出店、ミニライブ等の開催。

無償送迎の「コタバス」の運行や「さだブース」を設けた。

来場者数 1, 256人(出店者、関係者、スタッフ含む)

⑥(共同事業)白崎映美&東北6県ろ〜るショー!!Stand by Me!あほんだらツアー

実施期間 令和3年1月29日(金)18時30分から20時30分

実施場所 大ホール

実施内容 文化庁主催「JAPAN LIVE YELL project」及び島根県民会館地域ステージ事業

その他、他施設イベントの運営協力を行った。

来場者数 62人

(飯南町、江津市、安来市、美保関町の公演にも携わった)

年度	利用人数(人)	利用回数(回)	利用料金(円)
令和2年度	2,900	94	1,350,574
令和元年度	6,810	150	1,085,341
平成30年度	5,095	126	1,152,832
対前年比	△3,910	△56	265,233

【佐田スポーツセンター・文化練習館】

平成27年3月策定の「出雲市公共施設のあり方指針」で、佐田スポーツセンターは、利用動向を勘案しながら「廃止・使用中止」も視野に検討をしていくと公表されて以降、若者を中心に存続意識が高まってきました。

しかし、今年度は新型コロナウイルス感染症の拡大による緊急事態宣言に伴い、4月20日(月)から5月17日(日)まで臨時休館となり、解除後も大会の開催中止や通常練習での利用の減少など、利用者数が格段に減少しました。

施設面では、体育館の耐震構造の問題、屋根の腐食による雨漏り、アリーナ床面の劣化、結露の発生など多くの問題が発生しました。特に耐震構造の問題は、施設の存続を左右するものであり、今後の出雲市の動向を注視する必要があります。

運動場が利用者の減少により、雑草が広がる状況ですが、佐田町グラウンドゴルフ協会の協力により除草剤散布や佐田町野球連盟による草刈り等を実施していただきました。

文化練習館は、例年、さだ須佐太鼓、むらくも座の練習会場、民間の研修会場として利用されていましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、練習も休止となり、全体的に利用が大幅に減少しました。

令和2年度の自主事業は実施していません。

★体育館・グラウンド

年度	利用人数 (人)	利用回数 (回)	利用料金 (円)
令和2年度	4,536	430	758,545
内 体育館	3,513	361	538,705
令和元年度	11,143	636	1,134,467
内 体育館	9,196	529	834,847
平成30年度	10,030	725	1,432,280
対前年比	△6,607	△206	△375,922

★文化練習館

年度	利用人数 (人)	利用回数 (回)	利用料金 (円)
令和2年度	463	46	38,100
令和元年度	3,070	137	144,122
平成30年度	3,114	140	118,350
対前年比	△2,607	△91	△106,022

【障がい者福祉事業】

障がい者就労継続支援施設「やまびこ園」は、利用者の変動があったものの、ナカバヤシなど軽作業量も安定的にあり、順調な運営が続きました。しかし、工賃の伸びは少なく、作業の開拓など課題を残しました。

農福連携では、(農法)橋波アグリサンシャインで作業をすることができました。併せて朝日たたら管理も実施しました。

新型コロナウイルス感染対策では、助成事業を活用し空気清浄機の購入、エアコンの更新を図り、日常的な感染防止に努めてきました。

今後の課題として大きなものに、施設整備、後継の社員・通所者の確保があります。

【中山間地域振興事業】

令和2年度も佐田自治協会「小さな拠点・雇用創出部会」の事務局を担当しましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、本格的活動は8月からと大幅にずれ込みました。その後は、月1回のペースで部会を開催してきました。

今年度は、「若者定住」「関係人口」「生活支援」の3つのWGを設置し、話し合いを進めてきましたが、具体的な結論を得る段階には至っていません。また、部会の事前会議として「リーダー会」を開催しました。

島根大学作野教授とは、随時、部会等運営のアドバイスをいただき、年度末に佐田地域戦略会議の準備会を開催することができました。

中間支援業務の難しさを感じる年でもありました。

【その他の事業】

- ★佐田町文化協会事務局、出雲市体育協会佐田支部の事務局を担い、各種事業の支援を実施しました。
- ★法人のPR誌「風のたより」の季刊発行、ホームページ、SNS、チラシを活用し法人の啓発に努めました。
- ★出雲観光協会の依頼を受け、日御碕で野外シアターを実施しました。
- ★出雲市から委託を受けているレンタサイクル事業は、76台（元年度 125台）の貸出を行いました。年々貸出件数は減少傾向です。

【財政状況】

第18期（令和2年度）の経常収益は、51,351,986円（対前年比284,361円増）となりましたが、この要因としては、新型コロナウイルス感染症対策助成金の活用によるものです。

経常費用は、47,210,820円（対前年比5,162,569円減）となりました。この結果当期経常増減額が3,524,166円のプラスとなりました。人件費の減、助成金の活用などによるものです。

年々、法人運営会計が窮屈になってきていますが、新たな財源確保として寄付金、助成事業の確保が必要になっています。

（2年度助成金・補助金）

・持続可能な社会貢献活動支援事業費補助金(コロナ対策)	380,000円
・しまね社会貢献基金活動支援事業支援金	100,000円
・新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金	553,000円
・出雲市 出雲大好き！ターン女性支援金	30,000円
・65歳超雇用推進補助金	150,000円
・特定休職者雇用開発助成金	700,000円
計	1,913,000円

令和2年度 主な活動



◀コロナ禍において初めて実施した「アウトドアシアター」6月と10月の2回開催しました。家族連れも多く見受けられました。また、出雲観光協会の委託を受け、日御碕で野外シアターを実施しました。

NPO法人
スサノオの風

あなたの活躍を
待っています!!

社員募集

施設管理・イベント企画 運営スタッフ	障がい者就労継続支援施設 「やまびこ館」支援員
募集人員 1名	募集人員 1名
募集年齢 44歳以下（キャリア形成のため）	募集年齢 44歳以下（キャリア形成のため）
勤務地 スサノオホール、総合スポーツセンター	勤務地 中津比内
仕事の内容 施設管理（兼務、専任等）	仕事の内容 作業の指導・支援
・スポーツセンターの施設管理	・福知堂の学食管理
・倉庫の倉庫管理	・雑用等 など
・倉庫の倉庫管理	
給与 特設給与事務室	給与 165,000円から
給与 165,000円	支給 サブシブ管理費を含む、障がい者施設 支援者への賃金が別途支給し 支援者への賃金が別途支給し
勤務地 出雲市佐田町中津比内	
勤務地 出雲市佐田町中津比内	

お問い合わせ先：〒692-0500 出雲市佐田町中津比内 147-4 スサノオの風 TEL033-84-0822 電線



▲延期になっていた劇団Yプロの公演を3月に実施。出演者、スタッフ揃っての一コマです。



朝日たたら管理も実施しています。

▼毎月1回開催される「cotaba」。すっかり定着しました。もう少し佐田からの来客が増えればと思います。

